英文法 L01 第 21 講 can・may

学習目標

・can・may の後ろに動詞の原形を置き、肯定文・否定文・疑問文の基本形を判断できる。
・能力・許可・可能性を文脈から読み取り、can・may の基本的な意味を区別できる。
・許可を表す can と may の両方が使える場面を理解し、適切な英文を選ぶことができる。

1. can・may は動詞に意味を添える

助動詞と動詞の原形

助動詞とは、動詞の前に置き、能力・許可・可能性などの意味を添える語である。can と may は、どちらも助動詞として使われる。

動詞の原形とは、play・read・swim のように、-s・-ed・-ing などを付けていない基本の形である。

can と may を使うときは、後ろに動詞の原形を置く。

can・may の基本形

主語 ＋ can / may ＋ 動詞の原形

主語が he・she・it などの三人称単数でも、can・may には三単現の-s を付けない。また、その後ろの動詞にも三単現の-s を付けない。

例えば、She can swims.や She cans swim.とはせず、She can swim.とする。

次の例では、主語が he であっても、can の後ろは plays ではなく play になる。

Pair 1

He can play tennis very well.

彼はテニスをとても上手にすることができる。

Pair 2

She may come to school tomorrow.

彼女は明日、学校に来るかもしれない。

can・may を使った否定文では、助動詞の後ろに not を置く。can の否定形には cannot や短縮形 can't がある。may の否定形は may not である。

疑問文では、can・may を主語の前に置く。一般動詞の疑問文で使う do・does は、can・may の疑問文には付けない。

文の種類	can の例	may の例
肯定文	She can swim.	She may come.
否定文	She cannot swim.	She may not come.
疑問文	Can she swim?	May she come?

©ミライコーチング

表の may の肯定文・否定文は可能性の意味で訳している。May she come?は、彼女が来ることへの許可を求める文である。

Pair 1

She can swim.

彼女は泳ぐことができる。

Pair 2

She may come.

彼女は来るかもしれない。

Pair 3

She cannot swim.

彼女は泳げない。

Pair 4

She may not come.

彼女は来ないかもしれない。

Pair 5

Can she swim?

彼女は泳げますか。

Pair 6

May she come?

彼女が来てもよいですか。

否定文の意味は文脈によって異なる。例えば、cannot は「できない」だけでなく、許可されていないことを表す場合もある。may not は、あることが起こらない可能性を「〜しないかもしれない」と表す場合や、「〜してはいけない」という禁止を表す場合がある。

2. can・may の意味と使い分け

can には「〜できる」という能力の意味がある。また、can と may はどちらも許可を表すことができる。可能性について述べる場合にも使われるが、表す内容に違いが見られる。

文脈	助動詞	代表的な意味
能力	can	〜できる
許可	can / may	〜してもよい
一般的な可能性	can	〜することがある
特定の出来事の可能性	may	〜かもしれない

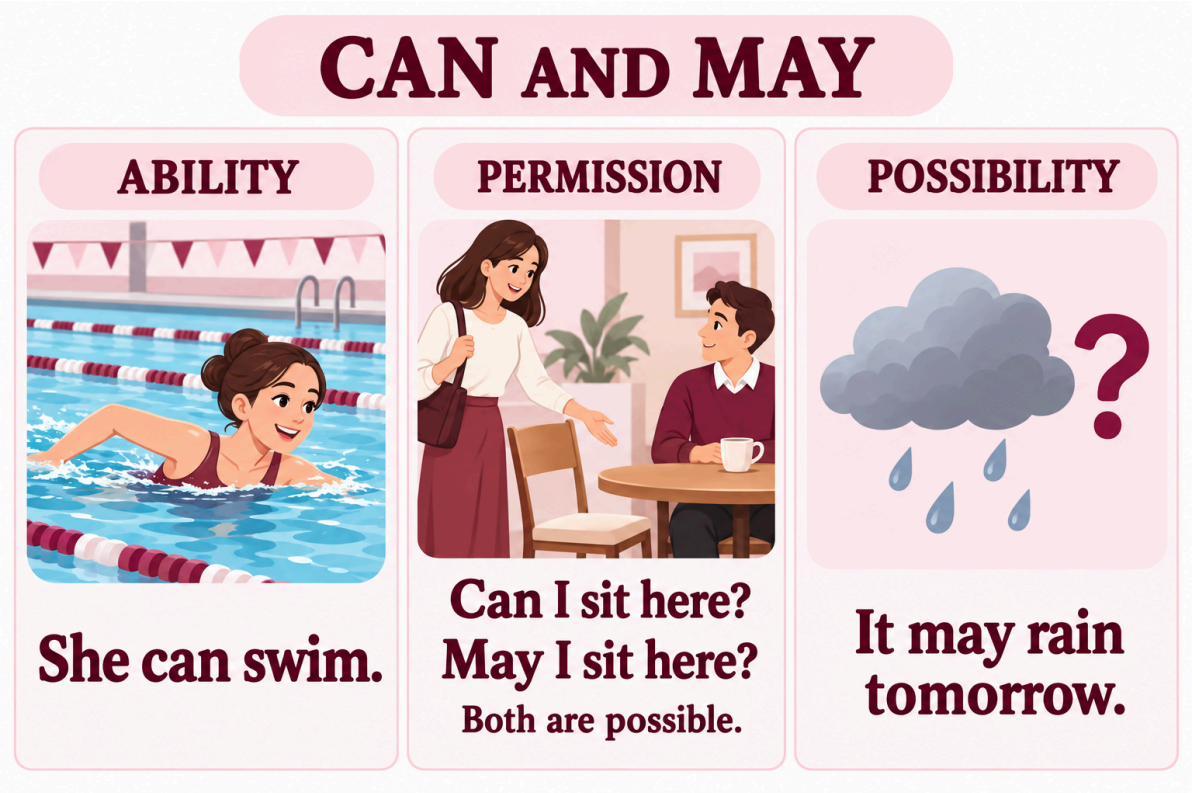


図 1　can・may の意味と使い分け

図の ABILITY は「能力」、PERMISSION は「許可」、POSSIBILITY は「可能性」を意味する。この図は代表的な使い方を示しており、すべての用法を分類したものではない。それぞれの英文を確認しよう。

能力を表す can

Pair 1

She can swim.

彼女は泳ぐことができる。
can は、ある人が何かをする能力や技能を持っていることを表す。

許可を表す can・may

Pair 1

Can I sit here?

ここに座ってもよいですか。

Pair 2

May I sit here?

ここに座ってもよいですか。

Pair 3

Both are possible.

どちらも使える。
どちらの疑問文も、相手に座る許可を求めている。

may を使った質問は、can より丁寧で改まった響きになることがある。しかし、**許可を求めるときに can を使うことも正しい**。can と may のどちらも使える場面では、can を誤りとして扱わない。

図の Both are possible.は、この二つの質問がどちらも使えることを示している。これは質問の形が正しいという意味であり、相手から許可が得られたことを示すものではない。

可能性を表す may

Pair 1

It may rain tomorrow.

明日は雨が降るかもしれない。
may は、これから起こる特定の出来事などについて「〜かもしれない」と述べるときに使われる。
この文は、明日必ず雨が降るとは述べていない。

一般的な可能性を表す can

can は、能力や許可だけでなく、一般的に起こりうることを表す場合もある。

Pair 1

Mistakes can happen in any classroom.

どの教室でも間違いは起こりうる。
この can は「間違いが起こる能力がある」という意味ではない。間違いという出来事が、一般的に起こる可能性を表している。

---

can・may を意味だけで決めつけない

can は能力だけを表す語ではなく、may も許可だけを表す語ではない。

一般的な可能性には can、特定の出来事の可能性には may が使われることがあるが、これは代表的な使い方の違いである。can が特定の状況について使われることもあるため、この区別だけで英文の正誤を決めてはいけない。

また、can と may を確率の数値に置き換え、何%なら can、何%なら may と決めることもできない。

英文の形が正しいかを確かめたうえで、能力・許可・可能性のどの意味が文脈に合うかを判断する。

---

3. 例題

1

次のうち、ピアノを弾く能力があることを、can を使って文法的に正しく表した文を一つ選べ。

A. He can plays the piano.

B. He can play the piano.

C. He cans play the piano.

D. He can to play the piano.

解答・解説

正解：B

can の後ろには動詞の原形を置く。主語が he であっても、can と後続の動詞に三単現の-s は付けない。

Pair 1

He can play the piano.

彼はピアノを弾くことができる。

A. 誤り。can の後ろに三単現の plays を置いている。正しくは play である。

B. 正しい。can の後ろに動詞の原形 play が続き、ピアノを弾く能力を表している。

C. 誤り。助動詞 can には、主語が he でも三単現の-s を付けない。cans ではなく can を使う。

D. 誤り。can の直後には動詞の原形を置く。can to play とはしない。

2

相手のペンを使ってよいか尋ねる、文法的に正しい疑問文を一つ選べ。

A. May I uses your pen?

B. Can I to use your pen?

C. May I use your pen?

D. Can I using your pen?

解答・解説

正解：C

許可を求める疑問文は、can または may を主語の前に置いて作る。その後ろには動詞の原形を使う。

Pair 1

May I use your pen?

あなたのペンを使ってもよいですか。

A. 誤り。may の後ろには uses ではなく原形 use を置く。

B. 誤り。can の後ろに to は不要である。Can I use your pen?なら正しい許可の質問になる。

C. 正しい。May I＋動詞の原形 use の形で、相手にペンを使う許可を求めている。

D. 誤り。can の後ろに using をそのまま置くことはできない。動詞の原形 use を使えば正しい疑問文になる。

なお、この場面では May I use your pen?と Can I use your pen?のどちらも使える。may だけが許可を求められるわけではない。

©ミライコーチング

4. 演習問題

1

次のうち、can を使って能力を表す文として、文法的に正しいものを一つ選べ。

A. My sister can sing very well.

B. My sister can sings very well.

C. My sister cans sing very well.

D. My sister can to sing very well.

2

次のうち、may を使って可能性を表す文として、文法的に正しいものを一つ選べ。

A. The bus mays arrive late today.

B. The bus may arrives late today.

C. The bus may to arrive late today.

D. The bus may arrive late today.

3

次のうち、can を使った否定文として、文法的に正しいものを一つ選べ。

A. We do not can play outside today.

B. We cannot play outside today.

C. We cannot plays outside today.

D. We can not to play outside today.

4

次のうち、may を使って許可を求める、文法的に正しい疑問文を一つ選べ。

A. Open may we the window now?

B. May we opens the window now?

C. May we open the window now?

D. Do may we open the window now?

©ミライコーチング

5

ユウコは水泳を練習し、今では 50 メートル泳げるようになった。この能力について正しく述べた文を一つ選べ。

A. Yuko can swim fifty meters now.

B. Yuko may swim here now.

C. Yuko cannot swim fifty meters now.

D. Yuko can swim only ten meters now.

6

授業中、友人の定規を借りる許可を求めたい。can と may の使い方について、正しい説明を一つ選べ。

A. Can I borrow your ruler?は、許可を求める表現として使えない。

B. May I borrow your ruler?は、話し手の能力だけを尋ねる文である。

C. Can I borrow your ruler?と May I borrow your ruler?は、どちらも定規を借り終えた事実を表す。

D. Can I borrow your ruler?と May I borrow your ruler?は、どちらも定規を借りる許可を求められる。

7

明日の電車の到着時刻は、まだはっきりしていない。次の英文の意味として最も適切なものを一つ選べ。

The train may arrive late tomorrow.

A. その電車は明日、必ず遅れて到着する。

B. その電車は明日、遅れて到着するかもしれない。

C. その電車には明日、遅れて到着する許可が出ている。

D. その電車は明日、遅れて到着する能力を持っている。

8

道路では事故が起こることがある。このような一般的な可能性を述べる文として、最も適切なものを一つ選べ。

A. An accident may happen here tomorrow.

B. Accidents happen here every day.

C. Accidents can happen on any road.

D. Accidents cannot happen on any road.

©ミライコーチング

演習問題の解答・解説

1

正解：A

can の直後には動詞の原形を置く。主語が三人称単数でも、can とその後ろの動詞には三単現の-s を付けない。

Pair 1

My sister can sing very well.

私の姉（妹）はとても上手に歌うことができる。

A. 正しい。can の後ろに原形 sing が続き、歌う能力を表している。

B. 誤り。can の後ろの動詞に三単現の-s を付けている。sings ではなく sing を使う。

C. 誤り。助動詞 can に三単現の-s を付けることはできない。cans ではなく can が正しい。

D. 誤り。can の後ろに to は置かない。can sing の形にする。

2

正解：D

may を使って可能性を表す場合も、後ろには動詞の原形が続く。

Pair 1

The bus may arrive late today.

そのバスは今日、遅れて到着するかもしれない。

A. 誤り。助動詞 may に三単現の-s を付けている。mays ではなく may を使う。

B. 誤り。may の後ろに三単現の arrives を置いている。正しくは arrive である。

C. 誤り。may の後ろには to を付けず、動詞の原形 arrive を直接置く。

D. 正しい。may arrive の形になっており、今日のバスの到着が遅れる可能性を表している。

3

正解：B

can の否定文では、cannot または can't を用いる。cannot の後ろにも動詞の原形を置く。

Pair 1

We cannot play outside today.

私たちは今日、外で遊べない。

A. 誤り。can の否定文を作るために do not を can の前に置くことはできない。cannot を使う。

B. 正しい。cannot の後ろに原形 play が続いている。

C. 誤り。cannot の後ろに三単現の plays を置いている。主語が何であっても、cannot の後ろには原形 play を使う。

D. 誤り。can の後ろに not を置くこと自体が問題なのではなく、not の後ろを to play としている点が誤りである。否定を表すには cannot play または can't play とする。

4

正解：C

may を使う疑問文では、may を主語の前に置き、その後ろに動詞の原形を続ける。

Pair 1

May we open the window now?

今、窓を開けてもよいですか。

A. 誤り。疑問文では、一般動詞 open を文頭に置いてから may を続けるのではない。May we open の順にする。

B. 誤り。may の後ろの動詞には三単現の-s を付けない。opens ではなく open が正しい。

C. 正しい。May＋主語 we＋原形 open という疑問文の語順になっており、許可を求めている。

D. 誤り。may を使った疑問文に do は不要である。May we open の形にする。

5

正解：A

問題の中心は、水泳の許可や将来の可能性ではなく、現在持っている能力である。can の能力用法を使い、50 メートル泳げることを正しく述べた文を選ぶ。

Pair 1

Yuko can swim fifty meters now.

ユウコは今では 50 メートル泳ぐことができる。

A. 正しい。can swim が泳ぐ能力を表し、fifty meters が問題文の 50 メートルと一致する。

B. 誤り。Yuko may swim here now.は「ユウコは今ここで泳いでもよい」などの意味に解釈できる文である。文法的には正しいが、50 メートル泳げる能力を述べていない。

C. 誤り。Yuko cannot swim fifty meters now.は「ユウコは今 50 メートル泳げない」という意味であり、問題文と反対になる。

D. 誤り。Yuko can swim only ten meters now.は「ユウコは今 10 メートルしか泳げない」という意味になる。only ten meters という限定が、50 メートル泳げるという条件に合わない。

6

正解：D

許可を求めるときは、can と may の両方を使うことができる。may のほうが改まった響きになる場合はあるが、can を使った許可の質問も正しい。

Pair 1

Can I borrow your ruler?

あなたの定規を借りてもよいですか。

Pair 2

May I borrow your ruler?

あなたの定規を借りてもよいですか。

A. 誤り。Can I borrow your ruler?は、相手に定規を借りる許可を求める自然な表現である。

B. 誤り。May I borrow your ruler?は、話し手の能力だけを尋ねているのではなく、相手に許可を求めている。

C. 誤り。どちらも質問であり、すでに定規を借りたという過去の事実を伝えているわけではない。

D. 正しい。can と may のどちらを使っても、定規を借りる許可を相手に求めることができる。

7

正解：B

この文の may は、許可ではなく可能性を表している。明日の到着が遅れることはありうるが、確実に遅れるとは述べていない。

Pair 1

The train may arrive late tomorrow.

その電車は明日、遅れて到着するかもしれない。
A. 誤り。may は遅延が確実であると断定する表現ではない。「必ず」という意味を加えている点が合わない。

B. 正しい。may arrive late が、遅れて到着する可能性を表している。

C. 誤り。この may は電車に遅延の許可が出ていることを表すのではない。明日の到着についての可能性を述べている。

D. 誤り。文脈上、電車が遅れる能力を持つという意味ではない。may が表しているのは、遅れて到着するかもしれないという可能性である。

8

正解：C

can には、能力や許可のほかに、一般的に起こりうることを表す用法がある。この問題では、特定の場所や日付に限定せず、道路全般について事故が起こりうることを述べる必要がある。

Pair 1

Accidents can happen on any road.

どの道路でも事故は起こりうる。
A. 誤り。An accident may happen here tomorrow.は「明日ここで事故が起こるかもしれない」という意味である。可能性を表す正しい英文だが、特定の場所と明日の出来事について述べており、求められている一般的な可能性とは異なる。

B. 誤り。Accidents happen here every day.は「ここでは毎日事故が起こる」という意味である。特定の場所での毎日の出来事を述べており、道路全般について起こりうることを表していない。

C. 正しい。can happen が一般的な可能性を表し、on any road によって道路全般を対象にしている。

D. 誤り。Accidents cannot happen on any road.は「どの道路でも事故は起こりえない」という意味である。道路で事故が起こりうることを否定しており、問題文が求める意味と反対になる。